

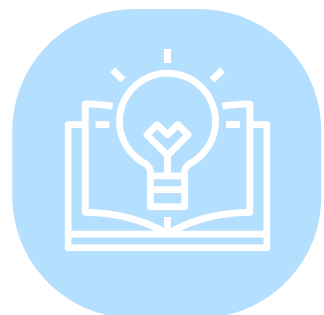
# テーマ① 食育

sendagayalittlepumpkins

東京すくわくプログラム  
千駄ヶ谷りとりぱんぷきんず

令和7年度  
テーマ「食育」りんごの木

# テーマ「食育」りんごの木



## 設定理由

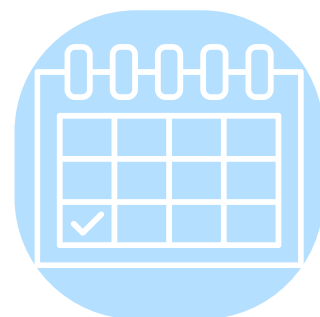
子ども達が相手に興味を持ち、心に向ける力を育てることをねらいとする。りんごの木の看板づくりや成長の観察を通して、果物がどこで・どのように育ち、誰が手をかけて届けてくれているのかに気づく経験を重ねる。

自然の恵みを感じながら、農家さんへの感謝や「大好き」と素直に伝えられる気持ちを育み、自己肯定感につながる関わりを大切にする。旬の味覚を味わう活動を通して、食べ物や相手への興味を広げていく。



## 対象クラス

5歳児



## スケジュール

4月～2月

- ・果物がどこで・どのように育ち、誰が手をかけて届けてくれているのかを知る。
- ・“りんごの木”を通じて、食べ物や農家さんへの感謝の気持ち、季節や自然への興味を育む。



## 準備物

プロジェクター・看板・ポスカ

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性と規範意識  
の芽生え

社旗生活との  
関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・  
生命の尊重

量・図形・文字等  
への関心・感覚

言葉による  
伝え合い

豊かな感性と表現

# 活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり

りんごの木の看板づくり  
「何色で文字を書こうかな？」



オンラインで成長の様子を…  
T:「成長してるかな？」  
K:「前より多くなって、  
赤くなってるね！」

届いたりんごを試食  
「シャキシャキしてて  
美味しい！」  
「たくさん食べることが出来て  
嬉しいな～！」



届いたりんごでクッキング  
大好きなアップルパイ！  
切ったりんごを並べて  
焼くよ♪

## 子どもたちの育ち

りんごの木の看板づくりを通して、子どもたちは木への愛着を深め、果物がどこで・どのように育つのかに興味を持つ姿が見られた。また、ライブ配信で成長の様子を観察する中で、季節の変化や自然の営みに気づく機会となった。

さらに、農家さんが大切に育てて届けてくれたりんごを使って丸かじり体験やクッキングを楽しみ、食べ物への関心や「作ってくれた人への感謝の気持ち」を育むことが出来た。

## 全体の振り返り

子どもたちが相手に心を向ける力を育むことをねらいとした本活動では、りんごの木の看板づくりやライブ配信での観察を通し、果物の育ちや自然の営み、季節の変化に深く興味を持つ姿が見られた。また、届いたりんごでの丸かじり体験やクッキングなどの活動を通し、旬の味覚を味わうとともに、食べ物への関心や農家さんへの感謝の気持ちを育むことが出来た。自然の恵みを感じながら、自己肯定感や相手を思いやる気持ちに繋げることが出来た。

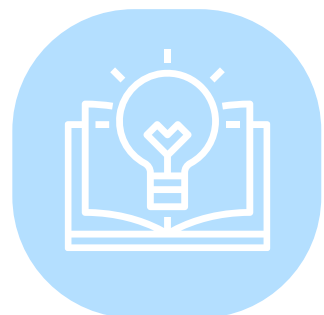
東京すくわくプログラム  
千駄ヶ谷りとりぱんぷきんず

令和7年度

テーマ「食育」によきによき！しいたけ大变身」

～育てて・干して・味わう食育～

# テーマ 「によきによき！しいたけ大変身」 ～育てて・干して・味わう食育～



## 設定理由

室内で育つ「しいたけ栽培」を通して、子どもたちが食べ物の変化を五感で楽しむことをねらいとしました。目の前でぐんぐん育つしいたけに触れ、お世話をする楽しさを味わうために取り組んできました。「によきによき大きくなったね！」と発見や期待感を積み重ねながら、食への興味を広げていくことを目的としています。



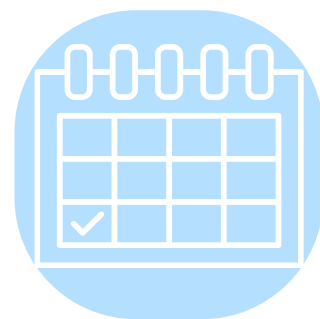
## 対象クラス

1～2歳児



## 準備物

しいたけ栽培キット・霧吹き



## スケジュール

2025年10月～2026年3月

しいたけという食材を知る

実際に栽培し育っていく様子を観察する

当番活動で水やりをおこない達成感を味わう

育ったしいたけを収穫し、触ってみる

しいたけを干し、干しいたけを食べてみる

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性と規範意識の芽生え

社旗生活との関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・生命の尊重

量・図形・文字等への関心・感覚

言葉による伝え合い

豊かな感性と表現

# 活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり

「これは何かな？」  
クンクン…「何の匂い？」  
がするよ」



収穫します！  
大きくなったしいたけ、  
ちょっと怖いなあ…



お世話の忘れずに…  
「大きくなあれ！」  
水やりはお当番さんのお仕事！



乾燥しいたけ  
意外とパリパリしていて  
簡単に手で切ることが  
できるんだね！

## 子どもたちの育ち

最初は不思議そうに見つめていた子どもたちですが、毎日大きくなる姿を見るうちに「お水をあげよう！」と進んで霧吹きをおこなうようになりました。自分たちでお世話をしたしいたけを「大きくなってる！」と変化に気づく観察力が育ちました。

## 全体の振り返り

今回のしいたけ栽培を通し、子どもたちは「食べ物が育ち、変化し、料理になる」という工程を体験することができました。

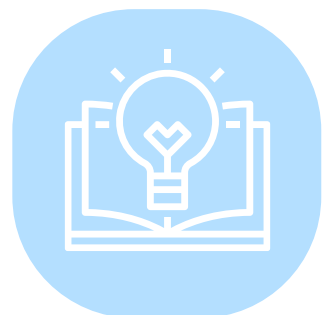
自分たちでお世話した達成感が「食べてみよう！」という意欲に繋がり、食材への関心を深める機会となった。

保育参観では干しいたけがお味噌汁に変わる喜びを親子で共有でき、一緒に作り、食べる喜びを実感できる機会となった。

東京すくわくプログラム  
千駄ヶ谷りとりぱんぷきんず

令和7年度  
テーマ「食育」ふりかけ作り

# テーマ「食育」ふりかけ作り



## 設定理由

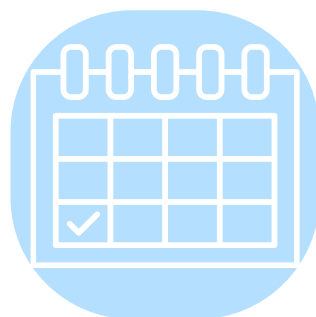
直接食材に触れることで食への関心が深まる。

自分で作ったものを食べる喜びを通じ、自信や満足感を味わうことができる。



## 対象クラス

1歳児



## スケジュール

- 2026年2月下旬～3月7日
- 保育参観に向けミールケアとの打ち合わせをし当日の準備をする。
- 一週間程前からクッキングの興味付け、内容を伝えていく。
- 食材に触れることで食への関心を深める。



## 準備物

- ご飯・ふりかけの具
- ふりかけを混ぜるカップ
- スプーン・茶碗

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性と規範意識の芽生え

社旗生活との関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・生命の尊重

量・図形・文字等への関心・感覚

言葉による伝え合い

豊かな感性と表現

# 活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり

みんなで作ったふりかけ  
をごはんに混ぜて  
おにぎり🍙づくり  
「今日は青のり！楽しみだな！」



ごはんを具材と混ぜてみるよ～！  
「おいしくなあれ  
おいしくなあれ」

自分で作ったおにぎりは…  
「おいしい～！」



今日は、ごまふりかけを  
作ったので  
ごまおにぎりに挑戦！！  
「上手に出来たよ！」

## 子どもたちの育ち

クッキングでは、子どもたち自身で「いいにおいするね！」と発見をし共有する姿が見られた。

普段とは姿が違う食材の姿に気づくことができた。

自分たちで実際にクッキングをすることで達成感を味わったり、よりおいしく食べることができ苦手なものにも挑戦できるようになった。

## 全体の振り返り

- 「自分でやりたい！」という意欲に溢れ、主体的に食に関わることが出来ていた。
- 素材そのものに触れ、その色や形香りを五感で感じることが出来、子ども達が自ら発見し共有する姿が見られた。
- 自分たちで作ったからこそ特別感を味わうことができたり自分で出来た達成感を味わうことができた。

# テーマ ② 表現

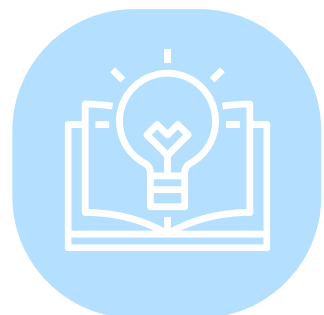
sendagayalittlepumpkins

東京すくわくプログラム  
千駄ヶ谷りとりぱんぷきんず

令和7年度

テーマ「表現」 対話と協働を通して自分らしさを伝える

# テーマ「表現」スマイルシップスポーツ



## 設定理由

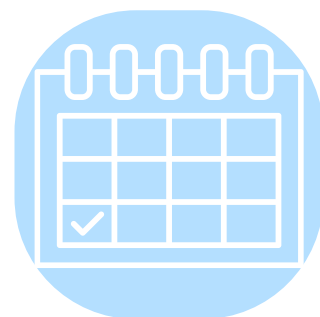
野球、サッカー、テニス、ゴルフなどさまざまなスポーツをする中で、道具とともに体を動かす経験が子ども達の「やってみたい」という意欲を引き出す。興味もって取り組む充実した活動内容が、後におこなう“サークルタイム”の場面で活発な自己表現へと繋がる。

運動スキルの向上と共に、自分の思いを言葉や体全体で表現する機会としてスマイルシップスポーツを活動に取り入れてきた。



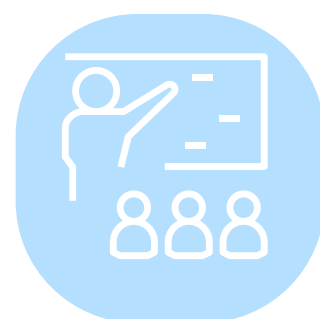
## 対象クラス

3・4・5歳児



## スケジュール

1年間月2回程度



## 準備物

園にある道具、スマイルシップスポーツの道具

# 活動中の子どもの姿・子ども同士の関わり

ラダーをした後に宝探しをして、見つけた宝の数が多い方が勝ち！遊びのあるルールに子ども達の意欲が促進され、自然と作戦会議をする声も。「皆で色で分けて探す？」などどうしたら勝てるか考える力も身についています。

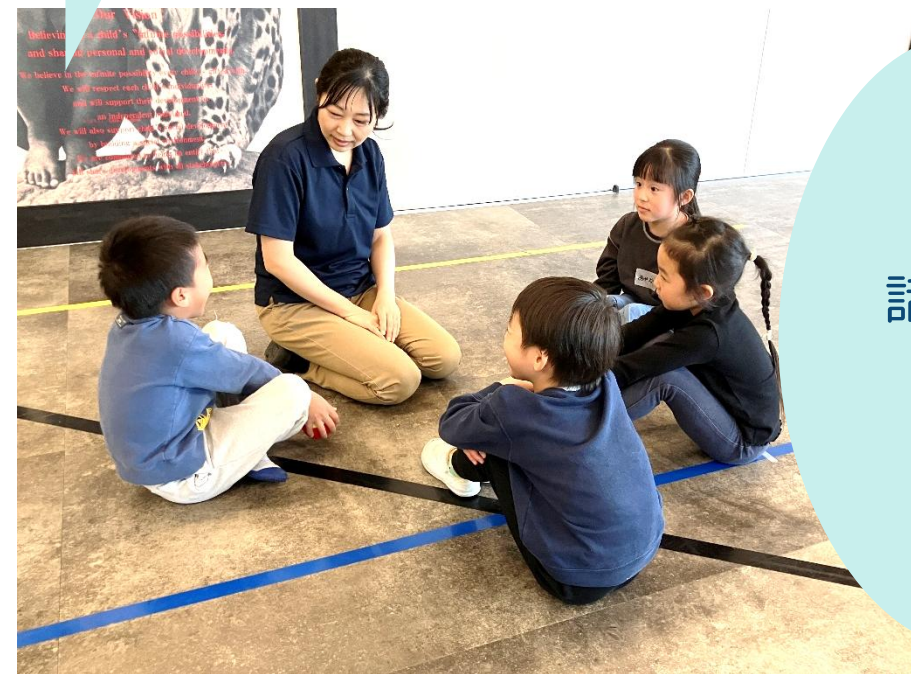


各スポーツを、本物に忠実に教わりました。テレビで見る試合のような動きができると子ども達も大喜び！

運動の後はサークルタイム。4月よりも自分の気持ちを言葉でまとめられるようになりました！



年少・年中は友だちの顔を見て話がきけるように。年長は1つの話を掘り下げて説明ができるように。



## 子どもたちの育ち

**感情や経験を言葉や態度で表現する力の育ち**→多岐にわたる球技に触れることで子ども達の「やってみたい」が引き出されました。異なる道具やルールに対応する身体表現、サークルタイムでの言語表現を通し、自分の思いを表現する豊かな経験を重ねることができました。身体、言葉の両面の表現が“自己肯定感”や“他者への共感”につながりました。

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性と規範意識の芽生え

社旗生活との関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・生命の尊重

量・図形・文字等への関心・感覚

言葉による伝え合い

豊かな感性と表現

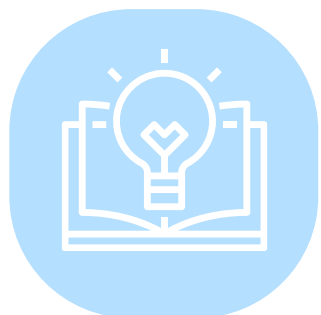
## 全体の振り返り

スマイルシップスポーツを通して、異なる道具やルールに対応する身体表現と、その後のサークルタイムでの活発な発言を通し、自分の思いを言葉や態度で表現する豊かな経験を重ねることが出来た。身体と言葉の両面からのアプローチにより、感情を表現する力が育まれ、子どもたちの“自己肯定感”や“他者への共感”へと繋がる充実した活動になった。

東京すくわくプログラム  
千駄ヶ谷りとりぱんぷきんず

令和7年度  
テーマ「表現」夏祭り練習

# テーマ「表現」夏祭り練習



## 設定理由

- ・子ども達一人ひとりが主役となり、みんなで力を合わせて一つの舞台を作り上げる充実感を味わってほしいという願いから本活動を設定した。
- ・自分たちの意見だけでなく、仲間の意見にも耳を傾け、楽しみながらお互いに折り合いをつけ合えるような、一段とたくましくなった集団としての育ちを期待している。



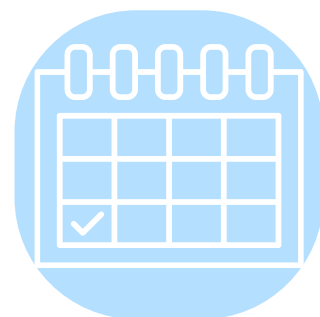
## 対象クラス

1～5歳児



## 準備物

舞台



## スケジュール

- ・どんな発表にするか歌や振付について話す。
- ・発表の形を決める。
- ・実際にやってみて、改善点を見つける。
- ・本番

# 活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性と規範意識  
の芽生え

社旗生活との  
関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・  
生命の尊重

量・図形・文字等  
への関心・感覚

言葉による  
伝え合い

豊かな感性と表現

この歌詞はどんな振り付けにする？  
「♪セミがみんな～だから  
こういう動きは？」  
みんな「いいね！」



座って見るとどう見える？  
友達の発表も真剣に見ます。



ここに立てば、  
みんなからよく見えるかな？



いざ本番！  
みんなで考えた振り付けや  
歌を笑顔で発表したよ！

## 子どもたちの育ち

振り付けから立つ場所も子ども達で考えたことで、発表に対しての意識が変わった様子であった。  
また、友達の発表もワクワクしながら真剣に見ようとする姿が見られた。

## 全体の振り返り

サークルタイムを頻繁におこなったことで、みんなから意見を聞くことが出来た。その結果、自分で考えた振付けなので、覚えるまでにも時間がかからずスムーズであった。

舞台を設置し、どこに立てばお客さんからよく見えるかを考えた。

お客さん役にもなり、発表する際の声の大きさや表情をどうしたらいいか見て実感することが出来た。

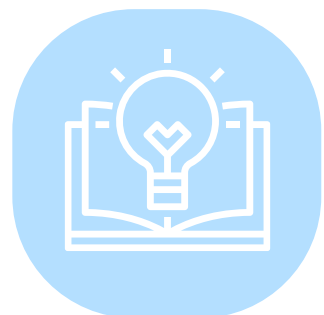
今回の発表を子ども達主導でおこなったことで、特に年長児は自分達の意見だけでなく周りの意見を取り入れようとする姿が見られた。楽しみながらも、自分達で折り合いをつける姿が見られたので、今後の活動でも積極的に取り入れていく。

東京すくわくプログラム  
千駄ヶ谷りとりぱんぷきんず

令和7年度

テーマ「表現」 対話と協働を通して自分らしさを伝える

# テーマ「表現」おつかいミッション



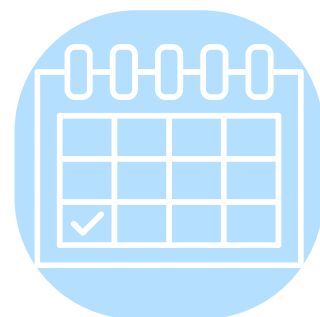
## 設定理由

年長児が園の代表として「おつかいミッション」に挑戦することで、主体性や探究心を育むことを目的とした。商店街での買い物や地域との関わりを通して、社会のしくみに触れながら「お店屋さんごっこ」のような体験を実際に行うことで、楽しみながら学びを深める一日とした。事前には、目的や買い物の手順、役割分担について子ども同士で話し合いを行い、当日の行動に向けた見通しを持つ時間を設けた。活動後には振り返りの対話を通して、気づきや発見を共有し合い、仲間との協力や運動会への意識づけにもつなげていく。



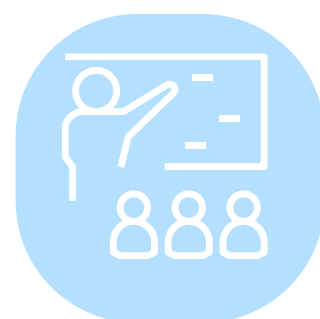
## 対象クラス

5歳児



## スケジュール

2025年10月2日（木）



## 準備物

リュック「購入した荷物をいれる」  
水分補給用の水筒

# 活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり

年少さんの玉入れの玉が園にはないんだよね  
大塚りとりぱんぷきんずで借りに行こう！  
電車の切符を自分たちで買って…



大塚駅には、たくさんの  
商店街があるよ。  
どら焼きやさんもあった

魚屋さんもあったよ。  
いろいろな魚がいるね。  
さんまもあった。



書店街には、花屋さんも  
あるよ。お土産に  
買っていこう！

## 子どもたちの育ち

**自分の考えを言葉や行動で表現する力の育ち**→事前の話し合いや商店街でのやりとりを通して、子どもたちは「何をどう伝えるか」「どう動くか」を自分で考え、言葉や態度に表す経験を重ねました。目的を持った表現が、主体性と自信につながりました。

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性と規範意識  
の芽生え

社旗生活との  
関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・  
生命の尊重

量・図形・文字等  
への関心・感覚

言葉による  
伝え合い

豊かな感性と表現

# 活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性と規範意識の芽生え

社旗生活との関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・生命の尊重

量・図形・文字等への関心・感覚

言葉による伝え合い

豊かな感性と表現

天祖神社でお参り  
「何を願います？」  
「運動会が成功しますように」



参拝の前に手も洗って、  
お賽銭も準備しました。  
二礼二拍手一礼の参拝作法でお参り



買ってきたどら焼きを  
おやつで食べました。



大塚りとりぱんぷきんずの  
リハーサルに参加。ダンスも上手でした。  
組体操では、自分達と違う技をみました。

## 子どもたちの育ち

仲間と協力しながら課題に向かう力の育ち→役割分担や振り返りの対話を通して、子どもたちは互いの違いや得意を認め合いながら、協力してミッションを達成する喜びを味わいました。運動会への意識づけにもつながる、集団の中での自分の在り方を育む機会となりました。

## 全体の振り返り

年長児が園の代表として挑んだ商店街での「おつかいミッション」は、子どもたちの主体性と協調性を大きく育てる経験となりました。

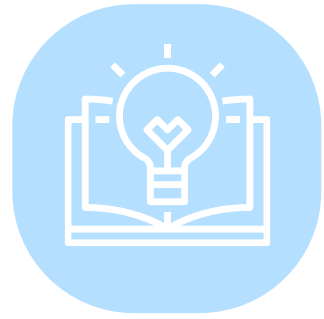
事前の話し合いで役割や手順を確認したことで、当日は見通しを持って行動し、地域の方との関わりの中で「自分で考えて伝える」自信を培うことが出来ました。

また、事後の振り返りを通して、互いの良さを認め合いながら仲間と協力してミッションを達成する喜びを共有しました。一連のプロセスは集団としての育ちを促し、運動会へ向かう意欲にもつながる有意義な実践となりました。

東京すくわくプログラム  
千駄ヶ谷りとりぱんぷきんず

令和7年度  
テーマ「身体」エイサー

# テーマ「身体」エイサー



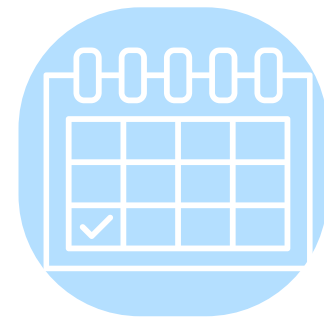
## 設定理由

子ども達に自分を見つける・深める機会を作っていきたいという思いから、このテーマに決めました。日々の保育やさまざまな活動を通し、自分だけの個性を見つけられるようにしていきます。そして、自分が大好きと言え、子ども達の自己肯定感を高めていきます



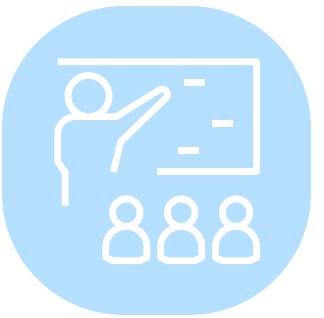
## 対象クラス

3～5歳児



## スケジュール

沖縄の文化、エイサーについて知る  
本物の太鼓や三線の音を聞いて、一緒に踊ってみる。  
大太鼓やパーランクーを実際に鳴らしてみても楽しむ。  
音楽に合わせてパーランクーを叩いたり、動いてみることで、自分の身体の動かし方を知る。  
振付や合図を子ども達と考える  
みんなで音や振付を合わせようとする事で自分の動きを意識する



## 準備物

音楽・パーランクー・締太鼓・衣装

# 活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり

エイサーってなんだろう



R:締め太鼓っていうのもって踊るんだって。

U:見たことない楽器があるよ。あれは三線っていうってよ!

どんなルールだったらみんなが楽しくできるかな?



## 子どもたちの育ち

鉄棒などでは、子どもたち同士で、「腕を伸ばしたら前に回れるよ」「前を見るといいよ」等お互いにアドバイスをしている姿が見られ、良いところを発見することが出来た。

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性と規範意識の芽生え

社旗生活との関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・生命の尊重

量・図形・文字等への関心・感覚

言葉による伝え合い

豊かな感性と表現

# 活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり

太鼓はパーランクーっていうんだって。早く叩きたい！



T:〇〇ちゃんといっしょに出るんだよね  
K:僕は〇〇くんとペアだから連れて行ってあげるね

緊張したけど、みんなで踊れて楽しかった！

## 子どもたちの育ち

子どもたち同士で、年長児がペアの年下の子をお世話し、立ち位置を教えてあげたり、連れていってあげる姿がもられた。また、自分の頑張ったところや、もう少し頑張ったら素敵になるところ（課題）を考えて発言することができて考え、楽しみながら取り組むことができた。

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性と規範意識の芽生え

社旗生活との関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・生命の尊重

量・図形・文字等への関心・感覚

言葉による伝え合い

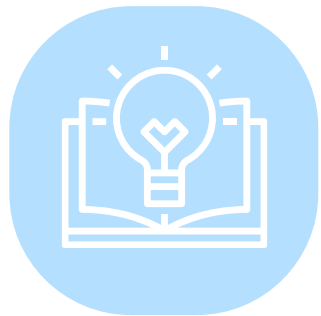
豊かな感性と表現

## 全体の振り返り

沖縄出身の職員が文化の紹介として沖縄の食べ物や文化、エイサーなどを紹介した。また、地域で活動している団体を呼んで演舞を見せてもらい、まとめとして、発表会で踊って表現することができた。振付をところどころ子ども達と考えたり、移動のタイミングのアイデアも年長児を中心に考えることができた。初めての曲調やリズムの取り方、フェーシ（掛け声）を大きな声でいうこと、太鼓（パーランクー）を持って踊るということに挑戦し、伝統芸能に興味を持つことができたように感じる。また、発表会が終わっても歌詞やフェーシを口ずさむ姿がみられ、新たな表現方法のひとつとして子ども達の中に残されたかを感じる。

東京すくわくプログラム  
千駄ヶ谷りとりぱんぷきんず  
令和7年度  
テーマ「表現」マフラー編み

# テーマ「表現」マフラー編み



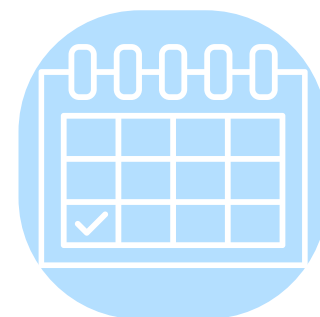
## 設定理由

季節ならではの作品を自分で作る経験をしてほしいという思いから、サークルタイムで何を作りたいかを話し合いつた。出た意見の中からマフラー編みの活動を取り入れた。毛糸の色や長さなどは子ども自身が自分で考えて取り組んでいる。



## 対象クラス

3～5歳児



## スケジュール

12月～2月

牛乳パックでマフラーが編めることを伝える。  
マフラー網に挑戦してみる。  
機織りで作品を作ってみる。



## 準備物

- ・毛糸
- ・牛乳パックで作った編み機
- ・機織り

# 活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり

一回一回、丁寧に  
編んでいこう！



U:やり方、覚えたよ！  
K:どうやってやるのか教えて！

見てみて！  
こんなに長くなったよ！



順番に通して編んでいくんだって！  
ちょっと難しいけど頑張る！

自分のバッグが完成したよ！  
かわいくてお気に入り♪



## 子どもたちの育ち

身近にある牛乳パックでマフラーが編めるの？と不思議そうにしている子ども達でしたが、やり方を見せるとやってみたい！と興味津々。最初は職員が作り方を教えていましたが、子ども同士で教え合う姿も多く見られました。マフラー編みをした経験が、教具の機織りへの興味関心にも繋がっていき、何度か作る経験をした年長さんは、卒園制作でショルダーバックを作りました。それぞれのこだわりが詰まった作品となりました。

自立心

協同性

道徳性と規範意識  
の芽生え

社会生活との  
関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・  
生命の尊重

量・図形・文字等  
への関心・感覚

言葉による  
伝え合い

豊かな感性と表現

## 全体の振り返り

サークルタイムでの意見をきっかけに、季節感を取り入れた「マフラー編み」の活動に繋げることが出来た。身近な牛乳パックを用いた編み物に対して、当初子どもたちは新鮮な驚きを感じていたが、保育者の実演によって意欲が喚起され、素材選びからサイズ決定まで主体的に思考を巡らせる姿へと発展させることが出来た。また、園児間で自発的に技術を共有し合うなど、集団における協調的な育ちも見られている。さらに、本活動で培われた手仕事への関心は教具の

「機織り」へと波及し、年長クラスにおける卒園制作（ショルダーバッグ）の達成へと結びついた。個々の表現へのこだわりが反映された作品群を通し、創造性と深い達成感を培うことが出来た有意義な活動となった。

# テーマ ③ 五感

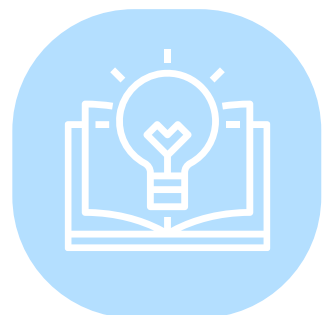
sendagayalittlepumpkins

東京すくわくプログラム  
千駄ヶ谷りとりぱんぷきんず

令和7年度

テーマ「五感」知らない世界へでかけよう！

# テーマ 「五感」 知らない世界へでかけよう！



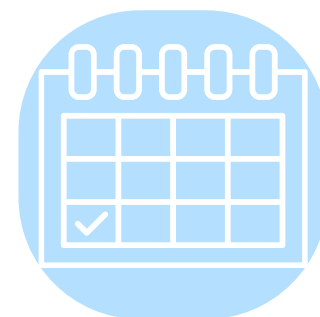
## 設定理由

幼児クラスのように遠足でどこかへ出かける機会もないので、園内の中でもどこかに行った気分になれるもの…と考えた際にプロジェクターを使っの疑似体験を取り入れた。



## 対象クラス

1～5歳児



## スケジュール

- ・ 見せる内容（季節感）に合わせて設定



## 準備物

- ・ プロジェクター

# 活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり

プロジェクターを使って  
花火をみたよ  
「知ってる！花火だ！」  
「きれいだね」



次に、海底散策  
海の中を探検だ！  
「お魚だ!!」  
「かわいいね」

海の雰囲気味わってみよう！  
乾燥わかめを戻して海水を  
イメージ…触ってみたよ



気分はプラネタリウム  
天井に移して夜空を  
見上げます  
「あ、お星さま…★」

## 子どもたちの育ち

映像の中に知っている物が出てくると「花火だ！」「カメいた！」と声に出していた。  
自分が体験したこと（花火大会に行ったなど）は思い出して話す姿があった。

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性と規範意識  
の芽生え

社旗生活との  
関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・  
生命の尊重

量・図形・文字等  
への関心・感覚

言葉による  
伝え合い

豊かな感性と表現

## 全体の振り返り

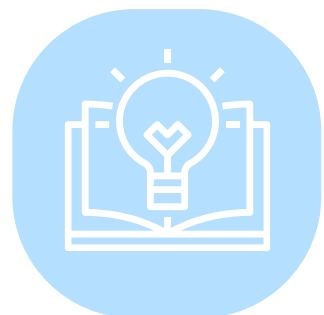
動画は子ども達も集中して見入っていた。  
観ている中で子ども達から知っている名称が  
聞こえたり、「これはなに？」と初めて見る物  
を職員に聞く姿もあった。

「次は〇〇がいい！」と子どもからリクエスト  
もあり、その声を取り入れながら次の活動を  
設定することが出来た。

東京すくわくプログラム  
千駄ヶ谷りとりぱんぷきんず

令和7年度  
テーマ「五感」掘って見つけて触って

# テーマ「五感」～芋掘り～



## 設定理由

自園には園庭がなく、砂や土に触れる機会が少ない。季節を取り入れながら土に触れられる活動を考えた際に“芋掘り”の案が出た。都会でも土やサツマイモなどの感触・匂い・重さを味わう経験が出来るようにと計画した。



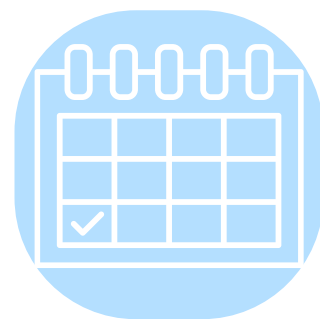
## 対象クラス

1～2歳児



## 準備物

- ★園庭（花壇）がない際は必要
- ★タライやプランター
- ★土（菜園用で可）
  - ・サツマイモやジャガイモ



## スケジュール

- ・秋の季節におこなう。
- ・事前にサツマイモやジャガイモなどが出てくる絵本や紙芝居を読み、興味を持たせる。
- ・芋掘り後にサツマイモを使ったクッキングをすることでより保育につながりが出る。

健康な心と体

自立心

協同性

道徳性と規範意識の芽生え

社会生活との関わり

思考力の芽生え

自然との関わり・生命の尊重

量・図形・文字等への関心・感覚

言葉による伝え合い

豊かな感性と表現

# 活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり

土の中から  
なにが出てくるかな？



「ジャガイモも  
あったよ！」



「見て！おいも～!!」  
「おもたいねえ～」  
「葉っぱもついてる」



「小さいおいも  
だった…！」  
大きい小さいに  
気づいた子ども達

## 子どもたちの育ち

実際に土に触れながら芋掘りをおこなうことで、土の感触や匂いも感じる事が出来た。

サツマイモやジャガイモ、ニンジンを見つけるとその大きさや重さを味わったり比べる姿があった。

掘ったイモ類は最後にタライで水洗いをして土を落とした際の色の変化も知ることが出来た。

## 全体の振り返り

芋掘りを計画してから、サツマイモが出てくる絵本を室内に出したり、朝や帰りの会で読むことで興味を持てるようにした。

土の入ったタライを子ども達に見せ、「うんとこしょ、どっこいしょって引っ張ってみようか」と伝えると「おいも？」と楽しみにしながら始めることが出来た。なにが出てくるかのワクワク感を持ちながら、土を触り、サツマイモが出てくると「あった〜！」

「大きいよ！」と発見を喜んでいる。最後に水で洗うことで本来のイモの色を知らせることが出来た。